

OfByForコラム 地域の 地域による 地域のための Something NEWS

第28回

文京区民参加オペラ「CITTADINO 歌劇団」公演 市民参加による文化の創造

一般社団法人 洸楓座
一般社団法人 e f c o . j p
代表理事 佐藤建吉

▼文京シビックホール
でのオペラ上演

2月最後の日曜日、東京文京区の文京シビックホールで開催されたオペラの観劇に妻と出かけた。演目は、歌劇『愛の妙薬』で、スペインのバスク地方の美しい村娘アディーナと農夫ネモリー、軍曹のベルコレ、そして「愛の妙薬」の菓売りのドゥルカマールが、大勢の村民衆と繰り広げる喜劇である。

くりオペラ」と銘打っている。「区民の」は、明記されていないが、Of By Forの精神が溢れている。

▼区民参加・手づくりオペラ

正直に言えば、筆者はオペラについては、これまで2、3回しか観たことがなく、間が浅い。ちょうど1年前、いまでは藤原歌劇団の正団員となつた別府真也君の招きで、新国際劇場で観たオペラが、前回である。別府君は千葉大の筆者の研究室の卒業生で、大学院では風力発電の適地シミュレーションを行っていた。

今回のオペラは、NP Oチッタディーノオペラ振興会が制作、文京シビックホール（公益財団法人文京アカデミー）が主催である。実はこのオペラも、NPOの理事をされておられる本多忠夫氏に案内頂いた。同氏はふるさと大使連絡会の理事もされておられ、世話になつておられる。また隣地の小石川後樂園などを対象とした「大名庭園を世界遺産に！」の活動も行っている。千葉県大多喜町にもご縁があり、大多喜城藩主であった本多忠勝の末裔に当たる方で、昨年9月に大多喜町で講演を依頼した関係である。

文京アカデミーのHPによると、「区民が自ら事業に参加し体験することによって芸術文化に対してより一層理解を深め、区民文化が向上し地域コミュニティが活性化することを目指し区民参加公演『区民参加オペラ CITTADINO 歌劇団』を実施」とある。4月には、次回のキャスト&合唱団を募集する。

筆者は2014年7月、オーストリアとイタリアの国境近くの西国に本社と工場をもつ大型風力発電機のメーカーであるLeitwind社を訪問した。目的は展望室付き風車の国内設置についての打合せであった。その帰りに、クリスマス前の時期にドイツで盛んに設置される「ピラミッド風車」の有名店であるケーテ・ウォルフアルト社のローテンプルグの本

▼OfByForによる文化の創造

筆者は、「文化とは、ある地である時間における社会的モーメント」と考えている。それは、前後左右に揺れ増減する活動の勢いである。文化の積りが文明となる。

日本には、江戸文化や庶民文化という言葉があるが、市民参加は文化をつくる。その広がりこそが、「市民社会」をつくる。それは、市民が主役としてのOfByForのコンセプトである。2020年、東京ではオリンピックが開催される。それはスポーツ競技大会ではあるが、その背景に、いくつもの文化を創造できる。経済効果だけを求めるのではなく、まさに「市民社会」という市民が主役として社会を形成する「文化」を東京でつくる好機と言えよう。

「市民」であり、「区民」による、区民のための手づくりオペラ

「区民」は、明記されていないが、Of By Forの精神が溢れている。

「区民が自ら事業に参加し体験することによって芸術文化に対してより一層理解を深め、区民文化が向上し地域コミュニティが活性化することを目指し区民参加公演『区民参加オペラ CITTADINO 歌劇団』を実施」とある。4月には、次回のキャスト&合唱団を募集する。

筆者は2014年7月、オーストリアとイタリアの国境近くの西国に本社と工場をもつ大型風力発電機のメーカーであるLeitwind社を訪問した。目的は展望室付き風車の国内設置についての打合せであった。その帰りに、クリスマス前の時期にドイツで盛んに設置される「ピラミッド風車」の有名店であるケーテ・ウォルフアルト社のローテンプルグの本

日本には、江戸文化や庶民文化という言葉があるが、市民参加は文化をつくる。その広がりこそが、「市民社会」をつくる。それは、市民が主役としてのOfByForのコンセプトである。2020年、東京ではオリンピックが開催される。それはスポーツ競技大会ではあるが、その背景に、いくつもの文化を創造できる。経済効果だけを求めるのではなく、まさに「市民社会」という市民が主役として社会を形成する「文化」を東京でつくる好機と言えよう。

英国に負けない伝統と歴史のある日本は、東京オリンピックにおいて、日本の伝統文化の集大成、さらに次世代へのレガシーとなるパフォーマンスを、市民参加で、トップシグセルモニーとして演出、実演して欲しい。

英国に負けない伝統と歴史のある日本は、東京オリンピックにおいて、日本の伝統文化の集大成、さらに次世代へのレガシーとなるパフォーマンスを、市民参加で、トップシグセルモニーとして演出、実演して欲しい。

英国に負けない伝統と歴史のある日本は、東京オリンピックにおいて、日本の伝統文化の集大成、さらに次世代へのレガシーとなるパフォーマンスを、市民参加で、トップシグセルモニーとして演出、実演して欲しい。



公演後、会場でインタビューした理事の本多忠夫氏と軍曹役の井上賢氏

「区民」は、明記されていないが、Of By Forの精神が溢れている。

筆者は2014年7月、オーストリアとイタリアの国境近くの西国に本社と工場をもつ大型風力発電機のメーカーであるLeitwind社を訪問した。目的は展望室付き風車の国内設置についての打合せであった。その帰りに、クリスマス前の時期にドイツで盛んに設置される「ピラミッド風車」の有名店であるケーテ・ウォルフアルト社のローテンプルグの本

日本には、江戸文化や庶民文化という言葉があるが、市民参加は文化をつくる。その広がりこそが、「市民社会」をつくる。それは、市民が主役としてのOfByForのコンセプトである。2020年、東京ではオリンピックが開催される。それはスポーツ競技大会ではあるが、その背景に、いくつもの文化を創造できる。経済効果だけを求めるのではなく、まさに「市民社会」という市民が主役として社会を形成する「文化」を東京でつくる好機と言えよう。

英国に負けない伝統と歴史のある日本は、東京オリンピックにおいて、日本の伝統文化の集大成、さらに次世代へのレガシーとなるパフォーマンスを、市民参加で、トップシグセルモニーとして演出、実演して欲しい。

英国に負けない伝統と歴史のある日本は、東京オリンピックにおいて、日本の伝統文化の集大成、さらに次世代へのレガシーとなるパフォーマンスを、市民参加で、トップシグセルモニーとして演出、実演して欲しい。

英国に負けない伝統と歴史のある日本は、東京オリンピックにおいて、日本の伝統文化の集大成、さらに次世代へのレガシーとなるパフォーマンスを、市民参加で、トップシグセルモニーとして演出、実演して欲しい。

連載